

「平成28年(2016年)熊本地震」

第16回政府現地対策本部会議
第19回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 4月26日の天気の見通しについて
- 3 被害の状況等
- 4 県等の対応状況
- 5 現地対策本部長の指示
- 6 災害対策本部長の指示
- 7 その他

4月25日(月) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第16回政府現地対策本部会議 } 合同会議資料
第19回熊本県災害対策本部会議

1 地震の状況(気象庁発表) 4月25日13時00分現在

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
H28.4.21	9	26	11	2	0	0	0	0	0	48	774
H28.4.22	12	24	4	1	0	0	0	0	0	41	815
H28.4.23	14	13	1	0	0	0	0	0	0	28	843
H28.4.24	15	8	7	0	0	0	0	0	0	30	873
H28.4.25	6	8	0	1	0	0	0	0	0	15	888

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生日時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 4月26日の天気の見通しについて

- ・くもり時々晴れ、夜から弱い雨が降り出す。

3 被害の状況等

平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る被害状況等について（第 23 報）

■被害状況（4 月 25 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り）（P3～8 参照）

（1）人的被害

○死者 61 人

内訳

①警察が検視により確認している死者数 48 人

②震災後における災害による負傷の悪化
又は身体的負担による疾病により死亡
したと思われる死者数 13 人

○行方不明 2 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	7	11	
宇土市	0	1	1	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	14	1	15	2
西原村	5	0	5	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
合計	48	13	61	2

○重軽傷者 1,383 人以上（前日比 13 人増）

（2）住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 10,429～10,529 棟（前日比 193 棟増）
（分類未確定のものを含む）

（3）避難所数及び避難者数の確認状況

34 市町村 避難所数 561 カ所 避難者数 48,238 人（前日比 11,674 人減）

（4）避難指示等の発令状況

避難勧告 11 市町村、避難指示 8 市町

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 25 13:30現在）
平成28年4月14日以降発生地震

第23報

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計		
人的被害	死者	11	1			1																
	行方不明者																					
	重傷者	241		7		7										3	1	3			7	
	軽傷者	879	9	45	3	57		5	1	3			9	4	4	2	5	9	15		31	
住家被害	全壊	棟	40	122	調査中	11	133		4	1				5			2		4		6	
		世帯							4	1				5								
		人								1				1								
	半壊	棟	51	192	調査中	50	242		3	4				7			12		2	26		40
		世帯							3	4				7								
		人								11				11								
	床上浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
	床下浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
一部破損	棟	289	266	調査中	調査中	266		7	141				148					3	1,082		1,085	
	世帯							7					7									
	人																					
非住	公共建物	棟	48	1		1			6	4			10					1	5		6	
	その他	棟						5	7		2		14			6	3		160		169	
り世帯	被災数							確認中	5				5									
	災者数								12				12									
災害対策部	設置日時	4/14 21:26	4/14 21:26	4/14 21:26	4/14 21:26	3	4/16 1:40	4/14 22:20	4/21 10:30	4/21 11:25	4/14 22:10	4/16 1:40	6			4/16 1:25	4/14 22:15	4/14 21:30	4/14 22:15		4	
	解散日時						4/18 9:00		4/21 18:45	4/21 18:45	4/17 17:00	4/17 15:30	5									
消防	職員延出数							50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中			
	団員延出数							800	225	220	230	372	1,847	800	800	調査中	1,519	調査中	調査中		1,519	

※行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 25 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名			阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計	
人的被害	死者	人	2					15	5	22	2	3	21			26	1		1					
	行方不明者	人						2		2														
	重傷者	人		1				多数	58	1	4		6	1		11	4		4					
	軽傷者	人	30	2	5	2		多数		39	10		3	1		14	18	3	21					
住家被害	全壊	棟				1	1		344	346	15	115	1,026	1	2	1,159	調査中	7	7					
		世帯				1	1	400 ~ 500棟			2						調査中							
		人	調査中			1	3			4								調査中						
	棟	調査中			5				1,087	1,092	20	6		100	39	165	調査中	13	13					
	半壊	世帯				5					5							調査中						
		人				21					21							調査中						
		棟												4,374				調査中						
	床上浸水	世帯																調査中						
		人																調査中						
		棟																調査中						
	床下浸水	世帯																調査中						
		人																調査中						
棟																	調査中							
一部破損	棟	調査中		4	88			多数	多数	92		38				9	47	79	237	316				
	世帯				88					88							79		79					
	人																							
非住	公共建物	棟	調査中	調査中	1	調査中		多数	調査中	1							2	3	5					
	その他	棟	調査中	1	1	調査中				2							20	58	78					
り世帯	災害数	世帯					1			1							調査中							
	り災者数	人					3			3							調査中							
災害対策部	設置策日	本時	4/14 21:45	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40		5	4/14 21:50	4/14 22:22		2 2:00	4/16 2:00	4/16 2:30	2	
	解散策日	本時																			4/17 12:00	4/17 9:00	2	
消防	出動延職人員数																調査中			2			2	
	出動延団人数				65					65							2,801		2,801		400	33	433	

平成28年4月14日以降発生地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計	
人的被害	死者	人															61	
	行方不明者	人															2	
	重傷者	人															271	
	軽傷者	人															1,054	
住家被害	全壊	棟															1,696	
		世帯															7	
		人															5	
	半壊	棟																1,610
		世帯																12
		人																32
	床上浸水	棟																
		世帯																
		人																
	床下浸水	棟																
		世帯																
		人																
一部破損	棟												34	72		106	2,349	
	世帯												34	72		106	280	
	人												100		100	100		
非住	公共建物	棟															71	
	その他	棟															263	
り世帯	災数	世帯															6	
り	災者数	人															15	
災部	害設置	策日	本時	4/16	4/16							2	4/16	4/16		2	34	
				2:30	2:00										1:25	1:45		
災部	害解散	策日	本時		4/16							1	4/17			1	9	
					8:40										8:00			
消出	防動	職延	員人	数													135	
消出	防動	延団	人出	数									120	300		420	7,885	

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,383人以上

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で10,429～10,529棟

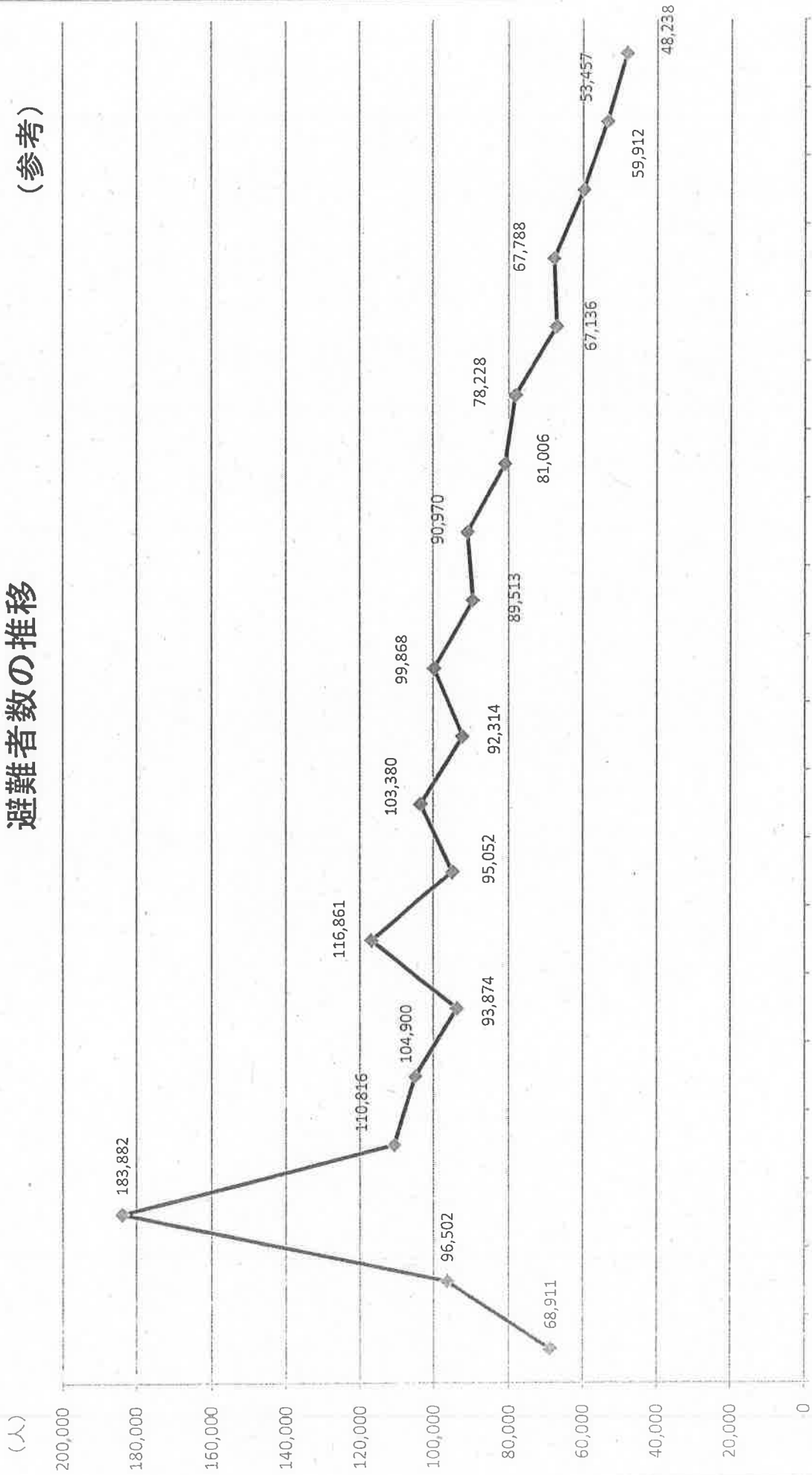
避難所数及び避難者数の確認状況

H28.4.25 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	239	28,521	
2	宇土市	13	270	
3	宇城市	19	2,035	
4	美里町	3	23	
5	御船町	24	1,878	
6	嘉島町	10	1,570	
7	益城町	13	6,233	
8	甲佐町	10	90	
9	山都町	8	161	
10	菊池市	7	145	
11	合志市	11	68	
12	大津町	18	423	
13	菊陽町	11	828	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	4	20	
16	玉東町	2	2	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	18	
21	阿蘇市	26	2,991	
22	南小国町	1	0	
23	小国町	1	4	
24	産山村	0	0	
25	高森町	2	0	
26	南阿蘇村	14	786	
27	西原村	6	1,513	
28	八代市	57	526	
29	氷川町	5	126	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	20	1	
32	津奈木町	1	0	
33	人吉市	3	1	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	1	0	
36	多良木町	1	0	
37	湯前町	1	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	5	4	
43	上天草市	4	1	
44	天草市	14	0	
45	苓北町	1	0	
	計	561	48,238	
	避難所開設市町村数	34		

避難者数の推移

(参考)



4月16日 4月16日 4月17日 4月17日 4月18日 4月18日 4月19日 4月19日 4月20日 4月20日 4月21日 4月21日 4月22日 4月22日 4月23日 4月23日 4月24日 4月24日 4月25日 4月25日
 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分 9時00分 13時30分

市町村 避難勧告・避難指示 発令状況

H28.4.25 13:30現在

市町村		避難勧告	対象世帯数	対象人数	避難指示	対象世帯数	対象人数	備考
熊本市	中央区	古京町2番	11	30				
	東区	下南部1丁目	36	90				
	西区	上熊本2丁目1番の一部 戸坂町11番の一部、15番の一部、16番の一部	18	45				対象の世帯数及び対象人数は、一部中央区に合算
	北区	龍田陳内2丁目38番地及び39番地	13	-	龍田陳内2丁目5番、6番の一部、16～20番、22番 龍田2丁目32の一部	28	1,070	避難指示人数に龍田西小学校避難者1,000人を含む
宇土市				轟地区の城区、神馬団地区の一部、花園台町の一部	86	133	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場の間の市道浦田1号線の一部	
宇城市				松橋町内田地区、大野地区、竹崎地区、曲野南地区、不知火町亀尾地区	61	153		
下益城郡美里町		69	207	下中郡地区				
菊池市		700	2,000	土砂災害(特別)警戒区域等				
合志市		2	3	上須屋地区の一部				
菊池郡大津町		979	2,455	上大津、内牧、吹田、外牧、大林、瀬田、真木、錦野、鳥子川				
菊池郡菊陽町		76	209	戸次区				
阿蘇市		2,140	5,452	古城1区、古城2区、古城3の1区、古城3の2区、古城4区、古城5の1区、古城5の2区、古城6区、古城7区、片隅区、鷲の石区、西小園区、湯浦区、西湯浦区、南宮原区、車帰区、内牧5区、折戸区、宇土区、狩尾1区、狩尾2区、狩尾3区、跡ヶ瀬区、的石区				
阿蘇郡高森町				菅山	6	19		
阿蘇郡南阿蘇村		2,000	4,694	長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、東急分譲地、中松二区、乙ヶ瀬区、立野駅区、沢津野区、加勢区、川後田区、栃木区、袴野区、牧場区				
上益城郡御船町		7,025	17,373	避難指示地区を除く全域	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
上益城郡益城町		-	-	避難指示地区を除く全域	赤井五楽地区、赤井木崎地区、大字安永安永3町内地区の一部、大字福原川内田地区西部	100	-	大字安永安永3町内地区の一部、大字福原川内田地区西部の世帯数・人数は不明
上益城郡甲佐町		4,299	11,028	避難指示地区を除く全域	堂ノ原地区	2	5	
八代市				大島地区の一部	3	12		
計			17,368	43,586	計	394	1,700	

4 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
 - ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
 - ・ 4月14日(木) 22時42分 緊急消防援助隊応援要請
 - ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
 - ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部合同会議開催
- }
- ・ 4月25日(月) 16時30分 第16回政府現地対策本部会議・
第19回災害対策本部合同会議開催

(2) 関係機関の活動状況(4月25日13時30分現在)

- ・ 県外緊急消防援助隊 124隊 446人
- ・ 自衛隊 人員約26,000人、航空機140機(陸海空)

【24日の活動実績】

給水 144箇所610t(累計7,500t)

給食 61箇所49,600食(累計603,500食)

入浴 24箇所4,800人(累積約34,000人)

道路啓開約2km(累計16km)

物資輸送・医療支援継続中

- ・ 県内警察 人員 約2,000人
- ・ 県外警察 人員 327人
- ・ 海上保安庁 巡視船6隻、海保巡視艇4隻、ヘリ2機
- ・ 日赤救護班 13班
- ・ 全国知事会救護班36班、保健師68班
- ・ DPAT(災害派遣精神医療チーム) 22チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 10市町村

(3) 各機関の救助・救出実績状況 (4月25日14時現在)

機関名	人数	備考
消防:緊急消防援助隊(陸上)	51	
消防:緊急消防援助隊(航空)	35	
消防:県内消防	175	
警察	158	
海上保安庁	4	
自衛隊(災害統合任務部隊)	1,285	4月25日0時時点
合計	1,708	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

交通機関運行状況等

4月25日(月) 15:00現在 交通政策課

_____下線が前回資料から変更したもの

【鉄道関係】

① 運転見合わせ

- JR九州 (九州新幹線：熊本～新水俣、豊肥本線：肥後大津～豊後竹田)
- 南阿蘇鉄道

② 通常運行

- JR九州 (九州新幹線：博多～熊本、新水俣～鹿児島中央、鹿児島本線：全線、豊肥本線：熊本～肥後大津、三角線：全線、肥薩線：全線) ※いずれも本数を減らして運転
- 肥薩おれんじ鉄道
- くま川鉄道
- 熊本市電
- 熊本電気鉄道

③ 被害情報

- JR九州
 - ・九州新幹線：回送中車両の脱線車両の撤去完了
線路設備、駅舎の損傷多数 (脱線車両の復旧のほか、被害のあった設備等について調査・復旧中)
 - ・豊肥本線立野～赤水間にて線路災害 (土砂流入)
- 南阿蘇鉄道
 - ・土砂崩れで線路が埋まっている箇所が複数箇所

【航空機関係】

① 阿蘇くまもと空港

4/25の運航計画 (52便)

- 熊本⇄羽田便：22便、○熊本⇄成田線：4便、○熊本⇄伊丹便：14便、
- 熊本⇄中部便：4便、○熊本⇄小牧便：4便、○熊本⇄沖縄便：2便、
- 熊本⇄天草便：2便

② 天草エアライン 通常運航 (全10便)

- 天草～福岡便：3往復6便、○天草～熊本便：1往復2便、
- 熊本～伊丹便：1往復2便

※以下の空港アクセスも運航を開始

- ・空港リムジンバス
- ・空港ライナー
- ・すーぱーばんぺいゆ号（一部運行見合わせ）
- ・空港タクシー

【バス関係】

①通常運行

- 熊本電鉄バス
- 九州産交グループ（一部運行見合わせ）
- 都市バス（一部運行見合わせ）
- 熊本バス（一部運行見合わせ）
- 高速バス（一部運行見合わせ。植木 IC～益城熊本空港 IC 間の通行が可能）

【フェリー関係】

①通常運航

- 九商フェリー（熊本港～島原港）
- 熊本フェリー（熊本港～島原港）
- 有明フェリー
- 島鉄フェリー
- 三和フェリー

～熊本地震 緊急支援～**日本財団と熊本県 緊急支援で合意書締結****新たに支援拠点を設立へ**

日時：4月26日（火）14:00～／会場：熊本県庁本館5階

日本財団は熊本地震への緊急支援の実施にあたり、熊本県と合意書を締結することになりましたので、次の通り締結式を行います。

大変急ではございますが、ご案内申し上げます。

<合意書 締結式>

- (1) 日 時： 4月26日（火）14:00～
- (2) 場 所： 熊本県庁本館5階 知事応接室（熊本市中央区水前寺6-18-1）
- (3) 出席者： 熊本県 知事 蒲島郁夫
日本財団 会長 笹川陽平
- (4) 内 容： 緊急支援に関する合意書の締結

<熊本地震 緊急支援>

- (1) 緊急対策支援 ・・・3億円
 - ・要援護者（障害者や高齢者、乳幼児等）に対するニーズ調査・支援
 - ・非常用トイレの配備（500台）
- (2) 100万円を上限としたNPO、ボランティア活動支援 ・・・10億円
- (3) 家屋損壊（全半壊）等に対する見舞金等の支給 ・・・20億円
 - ・一世帯20万円
 - ・死者・行方不明者の遺族・親族に対する弔慰金・見舞金一人10万円
- (4) 住宅・事業再建資金のための融資制度の創設 ・・・30億円
- (5) 熊本城再建のための支援 ・・・30億円
- (6) 日本財団災害復興支援センター熊本本部の設置

本件に関するお問い合わせ：福田（TEL.090-5993-1900）

日本財団 コミュニケーション部 メディアコミュニケーションチーム
〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2

TEL: 03-6229-5131 / FAX: 03-6229-5130 E-mail: pr@ps.nippon-foundation.or.jp
URL: <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

保健所	事業者	状況	断水戸数
菊池	菊池市	断水していた地区で飲用不可の条件で給水開始(濁度解消待ち)、漏水箇所も判明し、補修工事中。給水車対応中(自衛隊、伊万里市、民間)	
	大津菊陽水道企業団	配水池の水位低下(漏水調査・補修中、4/22から漏水調査員を増員)、水源の消滅により断水(一部地区は濁度解消により断水解除)。給水タンク設置中。	80
阿蘇	阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水。漏水調査技術者を増員し、漏水調査・補修中。一部地域においては、4/24から既設管の補修(又は仮設管設営)を開始、通水しながら漏水調査を実施中。給水車対応中(自衛隊)。	3,500
	南小国町	水源池の濁り(濁度解消待ち)、役場に給水所を設置。	
	小国町	水源池被災、配水池水位低下及び濁水による断水中であったが、4/20から飲用制限付きで通水開始。現在配水池の水位を復旧中。給水車対応中(町所有)。	
	南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中(4/23新たな漏水箇所判明)。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。給水車用の取水水源が枯渇気味のため、新たな取水水源確保中。	1,583
	西原村	地下水原水由来の濁水と推定、余震による新たな被害判明。現在、濁り解消後の速やかな給水のため、業者による電気復旧、給水管の破損修繕の対応中。給水車対応中(自衛隊)	1,536
御船	御船町	10地区で断水(漏水箇所調査・補修中)、給水車対応中(自衛隊、長与町、薩摩川内市、肝付町、松江市、出雲市)。水道技術者支援中(長与町、薩摩川内市、松江市)	1,935
	益城町	濁水による断水、漏水調査・補修中。24日までの下水の管路点検終了に伴い、25日から一部地域について通水開始。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、川棚市、いちき串木野市)。	8,500
	甲佐町	漏水により配水池水位が低下し、一部地域が断水、漏水調査・補修中。給水車対応中(自衛隊、唐津市、長島町)	185
	山都町	4/24配水管の補修完了により断水解消。配水池濁水のため一部地域で飲用不可により給水中。給水車(自衛隊)及び給水タンク対応中。 4/21に設置された浄水装置は、本日(4/25)撤去予定。	
宇城市	宇城市	小川町で計画断水(19～翌5時)、豊野町の一部(2戸)で断水。4/20鹿児島市及び始良市から技術者が到着、漏水調査中。4/26鹿屋市から技術者到着予定。自衛隊給水車対応中。	2
	美里町	地下水汚濁及び原水槽破損による濁水、飲用不可で通水中(断水は解除)、22日から一部の地区は飲用制限を解除。給水タンク対応中。	
天草	上天草市	送水管からの漏水。通水しながら漏水調査・補修中。	
熊本市		漏水調査・補修中 河内、城南地区の一部が断水中。 その他の地区については試験給水中。本日(4/24)から5/1まで一部地区(①万日山配水区、②徳王・北部(和泉)、約29,800戸)において計画断水予定(0時～6時)。 ※4/23計画断水を実施した城山配水区(約7,300戸)は配水池水位回復のため計画断水解除	1,000
断水戸数合計			約18,300

海上保安部が熊本港、三角港、八代港において給水支援活動実施中

地震後の廃棄物の処理状況について

H28. 4. 25 環境生活部循環社会推進課 (14:00 現在)

1 一般廃棄物に関する対応状況

(1) 一般廃棄物処理施設 (市町村又は一部事務組合が管理)

- 県内 73 施設 (92 設備) *のうち、13 施設 (19 設備) が被災したが、7 施設 (11 設備) が復旧していない。(1 施設 (1 設備) が復旧したが、他の 1 施設 (1 設備) が停止。)

* 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場： 25 施設
 ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設： 2 施設 ・ し尿処理場： 21 施設

- 施設の被災等により、災害廃棄物を円滑に処理することが困難な地域があるため、余力がある他地域の施設への搬送を斡旋する等の広域調整を実施中。
- 復旧していない施設の状況、ゴミ及びし尿処理への対応状況は次のとおり。

○ゴミ処理施設

団体名	施設名	種類	被災状況	再稼働時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	ボイラー破損のため焼却炉停止中。	不明	焼却できない状況だが、ゴミを受入れている。 4月22日から燃やすゴミ以外は回収見合わせ。 一部、県外の施設で処理中。
宇城広域連合	宇城クリーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	配管破損のため焼却炉 2 基のうち 1 基が停止したが、復旧済。	4/25	再稼働し、現在、処理中。
御船町甲佐町衛生施設組合	御船甲佐クリーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	建屋損傷及び焼却施設の一部損傷のため稼働停止中。	不明	宇城広域連合の焼却施設で処理中。
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合	益城クリーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	建屋及び焼却施設の損傷のため稼働停止中。	不明	県内 4 施設で処理予定。
阿蘇広域行政事務組合	大阿蘇環境センター 未来館 (1号機・2号機)	RDF	施設の損傷のため稼働停止中。	不明	一部、県外の施設で処理中。 また、併せて県内他施設での処理も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化センター	地中埋管が破損したため、稼働停止中。(地中埋管からの漏水防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入し処理中。
宇城広域連合	浄化センター	地中埋管が破損したため、3/4 の処理槽が稼働停止。(地中埋管からの漏水防止済み。)	3/4 は不明	残り 1/4 の処理槽で、し尿の処理実施。浄化槽汚泥は持ち込み中止。
阿蘇広域行政事務組合	大阿蘇環境センター 蘇水館	配管が破損したため、稼働停止中。(破損箇所からの漏水防止済み。)	不明	し尿処理事業者に委託し、処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設（民間管理）

- 損壊すれば環境への影響及び今後の廃棄物処理体制への影響が大きいと考えられる最終処分場（28 施設）と焼却施設（18 施設）計 46 施設について調査し、全施設確認。
- 被害が確認されたのは 2 施設（配管の破損及び焼却炉の損傷）。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理の状況

災害で発生した「ごみ」は市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり、単独の市町村では処理できないことから、県を介して支援要請のあった 19 市町村については、一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理に向けて市町村と調整を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村（19 市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市

○回収方法

- ・通常のごみステーションで災害廃棄物の回収を行っている市町村（3 市）
熊本市、宇土市、宇城市
- ・仮置場（集積場）を設置し、災害廃棄物を受入れている市町村（23 市町村、計 42 カ所）
益城町（仮置場を増設中）、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、南関町、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、山都町、産山村、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、氷川町、芦北町、小国町、南小国町、玉東町、八代市

(2) し尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会が締結する「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、15 市町村の避難所に 379 基の仮設トイレを設置（熊本市は別途 344 基）。

【参考】

○県の支援市町村（15 市町村）及び仮設トイレ数（379 基）

合志市 10 基、菊池市 30 基、益城町 80 基、大津町 15 基、美里町 7 基、西原村 20 基、嘉島町 4 基、南阿蘇村 40 基、高森町 30 基、宇土市 15 基、宇城市 38 基、阿蘇市 17 基、菊陽町 40 基、御船町 25 基、甲佐町 8 基

※ 要請後にキャンセルした数・・・230 基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（344 基）

中央区 39 基、東区 104 基、西区 51 基、南区 80 基、北区 70 基

(3) 国の災害廃棄物処理支援チーム (D. Waste-Net) 派遣

国が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。

4/15 (金) 熊本入り

4/16 (土) 合同会議後、現地調査 (益城町と西原村の災害ゴミ仮置き場ほか)。

4/18 (月) 合同会議にて、県から処理施設の被災状況等を報告。

モデル的に益城町及び西原村に対して、災害ごみの搬入マニュアルを配布し、具体的な助言。

4/19 (火) 嘉島町、甲佐町及び宇城広域連合を訪問し助言。

4/21 (木) 大津町を訪問し助言。

4/22 (金) 合志市、菊池市、菊陽町、益城町を訪問し助言。

4/23 (土) 南阿蘇村、益城町を訪問し助言。

4/24 (日) ~ 益城町を訪問し助言。

※ ごみの分別がカギとなる。

(4) 公益社団法人全国都市清掃会議からの派遣

全国都市清掃会議が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町

・神戸市：4月22日 収集開始

○熊本市

・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始

・広島市：4月22日 収集開始

・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始

・日向市：4月22日 収集開始

・松山市：4月24日 収集開始

・京都市：4月24日 収集開始

【参考】(公社) 全国都市清掃会議について

- ・廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織する公益社団法人。
- ・東日本大震災において、災害廃棄物の処理他のため、会員都市を派遣した実績あり。
- ・会長：葛西光春 (横浜市資源循環局長)

(5) 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の専門職員が、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

・岩手県：3人 (4月21日～)

・宮城県：1人 (4月18日～)、4人 (4月25日～)

・仙台市：2人 (4月22日～)

(6) 熊本市の災害ごみの収集実績 (熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる)

(単位: t)

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計	備考
4/16(土)	66.80	318.86	—	385.66	
4/17(日)	53.13	455.80	—	508.93	
4/18(月)	212.88	802.45	—	1,015.33	
4/19(火)	328.64	964.23	160.00	1,452.87	
4/20(水)	396.14	970.05	508.00	1,874.19	
4/21(木)	118.70	760.71	553.35	1,432.76	雨天
4/22(金)	173.19	972.82	865.86	2,011.87	
4/23(土)	278.99	1,197.90	1,014.00	2,490.89	雨天
4/24(日)	191.05	863.27	604.00	1,658.32	雨天
計	1,819.52	7,306.09	3,705.21	12,830.82	

※ 戸島仮置場については推計値

※ 戸島仮置場は個人の搬入は受け付けていない。

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28.4.25 15:00

商工観光労働部

1 県内企業等の被害状況について

(1) 地場企業（リーディング支援企業）関係 ※22日17時時点

○リーディング支援企業のうち、電話等で連絡がとれた31社についての被災状況は次のとおり

人的被害：現時点で人的被害の報告は寄せられていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられている。天井の落下や機材への大きな被害が生じたという報告も寄せられている。

○くまもと産業支援財団が、4月19日に震災被害の激しい益城町及びその周辺の企業23社に問い合わせたところ、14社（61%）から建物や設備の被害報告が寄せられ、4社（17%）は電話が通じない状況。

○熊本県工業連合会の調査によると、主な県内企業約40社のうち6割にあたる24社で建物、設備等に被害が生じている。

(2) 商工業者関係 ※22日15時時点

○県内の59の商工団体のうち、確認が取れただけでも34団体から被害報告が寄せられている。

○上益城地域や阿蘇地域など甚大な被害を受けた地域では、被災者対応に追われており、被害の状況把握そのものが困難な状況。

○商工会館（熊本市中央区安政町）が被災したが、商工会連合会、中小企業団体中央会は当施設内で事務を再開している。

(3) 誘致企業関係 ※22日15時時点

○県内の誘致企業のうち、電話等で連絡がとれた47社についての被災状況は次のとおり

人的被害：社員の一部が軽傷を負った企業は数社あるが、大きな人的被害は確認されていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられており、生産が停止し復旧の目途が立っていない企業も生じている。

○誘致企業関係からは、約30社から多額の義援金を受けている。主要な7社からの義援金額は4億円となっている。

また、飲料水や食料、日用品等の物資、発電機や自動車の提供など多数の支援をいただいている。

(4) 観光課施設・業者関係 ※21日15時現在

- ① 旅館・ホテルの状況 (4月19日～21日 電話聞き取り調査)
熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員405施設のうち279施設から回答
(阿蘇市、南阿蘇村を除く)
- 被害の状況
熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設が営業を休止。
熊本市内の旅館・ホテルでは、26施設が営業休止。
- キャンセルの状況
熊本市、阿蘇市、南阿蘇村を除く県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィークまでのキャンセル人数は、約37,000人。
なお、震災後、ガス・水道工事関係者や報道関係者からの新規予約が、約14,000人入っている。
- ② 観光施設の状況 (県内市町村・観光協会等から情報収集)
熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。
他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少している。

2 中小・小規模企業に対する支援策について

(1) 「中小企業ワンストップ特別相談会」の実施

経営再建や資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を県内各地で4月27日(水)から実施。

(県北、県央、県南の3ブロックで毎週2回程度開催予定)

(2) 資金繰りの支援

被害を受けた中小・小規模企業の資金繰りを支えるため、県の制度融資枠(当初予算300億円)の大幅な拡充を予定。

※県内の各金融機関に対しても、資金繰り支援への配慮を要請する文書を本日付で発出

(3) 事業再開の支援

被害を受けた事業所の復旧費用の支援など、事業再開を後押しするための新たな支援策の実施を予定。

3 その他

○見舞金

・中国広西壮族自治区(約3,400万円)

4月23日程永華・中国駐日本国大使、李天然・駐福岡日本国総領事知事表敬。

・台湾(1,000万円)

4月20日受領済み。

5月10日～13日の間で、副大臣級クラスが知事表敬のうえ目録贈呈予定。

このほか、台湾高雄市やタイなどから、お見舞いや支援の申し入れ多数。

「平成28年熊本地震」に伴う 中小・小規模企業に対する支援について

1 「平成28年熊本地震に係る中小企業ワンストップ特別相談会」の実施について

(1) 趣旨

「平成28年熊本地震」により影響を受けている中小・小規模企業の経営・資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を実施する。

(2) 関係機関

熊本県、県内各商工会議所・商工会、熊本県商工会連合会、熊本労働局、熊本県信用保証協会、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫 等

(3) 相談内容

経営、資金繰り、雇用維持等、地震により影響を受けた中小・小規模企業からの経営相談全般

(4) 開催日程

4月27日を皮切りに、県北・県央・県南の3ブロックごとに、毎週2回程度の開催を予定。（当分の間）

4月の日程は次のとおり。その後については、決定次第お知らせします。

日時	場所	お問合せ先
4月27日（水） 10:00～16:00	熊本商工会議所（熊本市中央区横紺屋町）	096-354-6688
	県北経営支援サポートオフィス（山鹿市鹿本町） ※山鹿市旧来民郵便局	096-325-5161 (県商工会連合会)
	県南経営支援サポートオフィス（八代市千丁町） ※八代市商工会千丁支所	
4月28日（木） 10:00～16:00	熊本市託麻商工会（熊本市東区長嶺東）	096-325-5161 (県商工会連合会)
	甲佐町商工会（上益城郡甲佐町）	

※特別相談会以外にも、各商工団体、金融機関、ハローワークなどにおいて、熊本地震に伴う相談窓口を設置し、それぞれの案件について随時相談を受け付けています。

2 資金繰り支援について

(1) 県制度融資の拡充

・県制度融資の融資枠の大幅拡充など、中小・小規模企業の円滑な資金繰りを支援するための準備を実施。

(2) 金融機関への要請

・県内の各金融機関に対し、中小・小規模企業の資金繰り支援について、格段の配慮をいただくよう、本日、要請文書を発出。

お問い合わせ先
商工振興金融課 原山・楠本
内線 5140
096-333-2325

商金第43号

平成28年4月25日

県内金融機関の長 様

熊本県知事 蒲島 郁夫

「平成28年熊本地震」発生に伴う中小・小規模企業に対する資金繰り
支援への配慮について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県におきましては、去る4月14日及び16日の「平成28年熊本地震」の発生により、県民生活はもとより県経済全体にわたって甚大な被害が発生しております。

特に、地域の経済を支え雇用の受け皿となっている中小・小規模企業においては、今回の地震の影響により、事業活動の継続も危ぶまれるなど、極めて深刻な事態にあります。

このため、県においては、円滑な資金繰りを支援するため、制度融資の融資枠の大幅拡充などの準備を進めるとともに、地域経済の復旧・復興のためにやれることはすべてやるという考えのもとに迅速・的確な支援を行って参ります。

つきましては、各金融機関におかれても、こうした危機的状況や県の考えをお汲み取りいただき、中小・小規模企業の資金繰り支援、更には地域経済の早期の復旧・復興に向けて、格段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

1 農業用ため池について

①宇城市

- ・ 鏡ヶ下池（旧豊野町）、萩尾（旧松橋町）、八ツ枝（旧松橋町）について、堤体にクラックが発生し、応急対策工事を実施予定。

②西原村

- ・ 大切畑ダムについては、全量放流済み。必要に応じて応急対策工事を実施するとともに、早期復旧に向けた工法等について検討開始。
- ・ 下小森ため池については、池堤防の一部が決壊し、農地に流出（1.0 ha 程度）。人的被害なし。

③熊本市

- ・ 鬼ため池については、堤体が沈下し、破堤の恐れあるため、全量放流済み。

※県全体では、13箇所のため池で堤体のクラック等の被害が発生。（熊本市、宇城、菊池、阿蘇）

2 大規模な山腹崩壊について

①南阿蘇村

- ・ 立野地区において、1箇所の大規模な斜面崩壊（阿蘇大橋落橋）。
- ・ 新所地区において、土石流が発生し、人家埋没。
- ・ 長野地区において、土石流が発生。
- ・ 城成地区において、宿泊施設（山口旅館）近隣の崖地斜面で崩落が発生。
- ・ 高野地区（京都大学火山研究センター下部）において、山腹斜面の崩壊（3箇所）に伴い土石流が発生。人家埋没。
- ・ 深谷地区において、宿泊施設（ペンション火の鳥）上部の山腹斜面で崩壊が発生。人家埋没。
- ・ 中松地区（烏帽子岳西側斜面付近）において、28箇所の斜面崩壊が発生。うち12箇所は、大規模な斜面崩壊。

②阿蘇市

- ・ 狩尾地区において、8箇所の斜面崩壊。うち、1箇所は大規模な斜面崩壊（人的・家屋被害はない模様）。

※ 県下全体では、230箇所（176.54ha）の山地災害が発生。

【注－1】 19日から、林野庁及び国立研究開発法人森林総合研究所と合同で阿蘇地域の山腹崩壊地調査を実施し、早期復旧に向けた工法等の検討中。

3 その他の農林水産業の被害について（県有施設を除く）

農業関係

①生乳関連

- ・ 乳業工場は、4月17日以降、順次稼働を開始。生乳受入も本格化。しかし、これまで450t～500t程度（推計）の廃棄乳が発生。

②農作物集出荷施設

- ・ 野菜選果関連施設の一部破損による出荷への影響が発生。（14件）（熊本市、宇城、上益城、八代、阿蘇） 深刻な人手不足も発生。
- ・ 果樹選果関連施設の一部損壊は現時点で3件確認（熊本市、上益城）
- ・ カントリーエレベーター等米関連施設の一部損壊は現時点で16件確認（熊本市、上益城、菊池、阿蘇）

③畜舎・飼料タンク、家畜

- ・ 畜舎の損壊・倒壊は現時点で107件確認（牛：93件、豚：8件、鶏：4件、馬：2件）（熊本市、宇城、上益城、阿蘇、菊池、鹿本）
- ・ 飼料タンクの破損・倒壊は現時点で28件（阿蘇、上益城）
- ・ 家畜の死廃は現時点で177頭（牛：174頭、馬：3頭）

④ハウス施設等

- ・ 施設破損により出荷へ影響（イチゴ31、花き10、レンコン5、ナス1、トマト3、アスパラ1、その他13（重油タンク転倒等）、計64件）。（熊本市、宇城、上益城、八代、玉名、阿蘇）

⑤農作物

- ・ メロン、トマトの一部落果が発生。（宇城、八代）
- ・ イチゴ（高設）、レタス、バジルの枯死（阿蘇）

⑥農地

- ・ 阿蘇市（旧阿蘇町）、西原村、益城町等に広範囲の地割れや段差が発生。

⑦農地海岸

- ・ 飽託海岸をはじめ、12海岸で堤体等の沈下及びクラックが発生。（熊本市、玉名、八代）
- ・ 飽託海岸では、22日から応急仮工事着手。

林業関係

- 林道の法面崩壊等が180箇所、47路線で発生。（宇城、上益城、鹿本、菊池、八代、球磨、天草）
- 山腹崩壊箇所に係る立木被害が発生。（詳細は調査中）
- 木材加工施設等の破損が11箇所で発生。（熊本市、上益城、阿蘇）
- きのこ栽培施設の破損が2箇所で発生。（上益城、阿蘇）

水産業関係

- 県・市町管理漁港の防波堤や護岸等の一部破損等が32施設、9漁港で発生。（熊本、宇城、芦北、天草）
- 共同利用施設等の破損が12施設で発生。（熊本市、宇城）
- 白川などで濁水状態にあり、河口域で赤土浮泥が広範囲に堆積。その一部の範囲で、アサリ等のへい死や衰弱を確認。現地調査を引き続き実施するとともに、応急対策について検討中。
- 田崎卸売市場（水産関係）は、本日25日からセリ再開。

【注－1】県地域振興局において「農林水産業相談窓口」を設置。（19日～）

【注－2】県団体支援課において「金融支援窓口」を設置。（25日～）

【注－3】20日から輸送トラックが緊急車両扱いとなり、益城 IC-植木 IC の走行が可能となった。出荷のピークを迎えているスイカ、メロン、イチゴ等の迅速な出荷が復旧。

4 J Aグループの支援活動状況について

対被災者

- 救援物資の提供
 - ・ J Aグループ（無洗米：1 t、ミニトマト：50ケース等）
 - ・ 県酪連（チルド牛乳：2,000本、お茶：1,200本等）
 - ・ 球磨酪農協（チルド牛乳、LL飲料：3,400本）
 - ・ 県果実連（ペットボトルの水：400ケース） など
- 全国のJ A等に義援金を呼びかけ。

対農業者

- JAグループとしての被災農家向け救援支援（他県を含めた支援物資の受け入れ、搬送）
- 県内各地のJAから被災JAへの不足救援物資の提供（食料、ブルーシート等）
- J Aガソリンスタンドでは、上益城飯野を除き、順次営業中。
- 被災した選果場で予定していた野菜等の選果を他の選果場で受け入れて選果、又は、選果作業員の広域配置を実施 など
- 全国各県のJ Aグループから「J Aグループ支援隊」として、選果場に人員派遣（25日から：第2集送センター）

5 J Fグループの支援活動状況について

- 救援物資の提供
 - ・ 熊本県漁業協同組合連合会：焼海苔（25,000枚）の提供
 - ・ 天草漁協：ごはん・アオサとすり身の味噌汁（1,000食分）の炊き出し、生活水（4t）の提供
 - ・ 小島漁協：生活水（17t）の提供
 - ・ 横島漁協：アサリ貝汁（1,750食分）の提供

6 木材団体の支援活動状況について

- 日本木材青壮年団体連合会から、木造応急仮設ハウス（赤ちゃんの授乳室、オムツ替え室等での利用）が提供予定。4月25日に、大津町人権啓発福祉センターに設置。

土木部被害状況報告

平成28年4月25日 14時30分現在

公 共 土 木 施 設	河川	234ヶ所	11水系41河川に被災あり。堤防のひび割れ、沈下、一部崩落
	海建設海岸	ヶ所	異状なし
	港湾海岸	ヶ所	【百貫港】 ・堤防背面コンクリート板の一部沈下(L=600m) 【合津港】 ・護岸倒壊(L=10m)
	岸計(2)	0ヶ所	
	砂防	3ヶ所	三王谷川(堰堤1基)・布田川(堰堤2基)・垂玉川1(堰堤1基)に被災有り。堰堤の本体一部崩壊、嵌入部の損傷。
	地すべり防止施設	ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	急傾斜地崩壊防止施設	1ヶ所	新所(補強土壁)損壊
	道路	51ヶ所	全面通行止め43箇所(うち5箇所夜間通行止め) 片側通行止め8箇所 (高速等情報) 九州自動車道「植木～八代」全面通行止め
	橋りょうトンネル	28ヶ所	国道325号 阿蘇大橋 落橋 他26箇所変状あり(県管理) 熊本高森線 俵山トンネル 崩落 1箇所
	港湾	ヶ所	【熊本港】 ・熊本港の可動橋の支柱が変形→応急復旧完了。4/22第1便からフェリー再開。 ・7:00に熊本大橋、全面通行解放 ・第二駐車場 約50cm沈下。→応急復旧完了。 ・夢咲島で液状化が見られ、路面に亀裂発生し、通行不能。ライフライン確保のため、熊本港湾空港整備事務所により、熊本港大橋付近の段差解消の工事を実施。 ・-4.5m岸壁ポットホール3箇所。 ・ターミナルのトイレが、全般的に使用不可。 【八代港】 ・大島地区の臨港地区で液状化。 ・港湾道路に数か所陥没があるが、車両の通行は可能。 ・ガントリークレーンの修理が、完了。 【三角港】 ・東港ピラミッド付近の岸壁に相当数のひびが入っている。 【百貫港】 ・百貫港の防波堤のズレ、護岸・堤防等へのクラック、防風柵一部破損。 【河内港】 ・港湾道路の液状化(L=100m)
下水道・集落排水	10ヶ所	【益城町】 (処理場)電力回復。 3系列中1系列運転で対応中。 汚泥処理設備が機能停止→移動脱水車により汚泥処理実施中。加えて仮設脱水機を手配完了。 熊本北部流域への汚水移送も検討。 (農集管渠)管渠流下機能停止1カ所→仮設対応中 ※益城町避難所の仮設トイレのし尿を熊本北部流域で受け入れ中。 【嘉島町】 (マンホールポンプ)電力回復。上六嘉MPIにて一部漏水あり。 【大津町】 (処理場)ガスホルダー沈下により、配管損傷調査中。水処理施設は通常運転中。	

土木部 施設	公共土木	下水道・集落排水	<p>【阿蘇市】 (処理場)電源車により電力確保済。反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。 (管渠)破断箇所3箇所(1箇所については、仮設対応完了)</p> <p>【水俣市】 (処理場)反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。 事業団に災害支援要請。 漏水したタンクを空にし、正常なタンクのみで継続運転中</p> <p>【宇城市】 (管渠)MHの被災16か所発生。引き続き調査中。</p> <p>【菊池市】 (処理場)管廊ジョイントの床部ズレ、クラック。引き続き調査中。</p>																																																																
	都市施設	公園等	3ヶ所	<p>【県民総合運動公園】 ・パークドーム天井材が全体の約半数落下。天幕が約30m破損(雨水の進入が想定)。施設内への立入り不能。</p> <p>【万日山緑地公園】 ・頂上付近にかけて落石多数。展望所の木柵破損。(立入防止を実施)</p> <p>【テクノ中央緑地】 ・滝の広場内のウォーターカーテン柱にクラック。(広場内への立入防止を実施)</p>																																																															
	その他		ヶ所																																																																
	公営住宅		230ヶ所	<p>【県営住宅】 水漏れ、ガラス破損、地面亀裂、水道管破裂、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExpj破損、モルタル剥離、液状化、高架水槽破損、開口部ひび割れ、他</p> <p>【市町村営住宅】 (熊本市)・ガス漏れ、水漏れ、ガラス破損、屋根破損、地面亀裂、水道管破裂、液廊下破損、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExpj破損、モルタル剥離、階段下液状化、給湯器不良、天井落下、高架水槽傾斜、開口部ひび割れ、他 (その他の市町村)・集会所水道管破裂、外壁クラック、瓦落下、ガラス破損、天井亀裂、建物内部に亀裂、水道管亀裂、外構被害、外壁損壊、ポンプ故障、ピロティ柱破損1箇所、ブロック壁倒壊 他</p> <p>【公営住宅の無償提供】 (県営住宅)70戸程度 (熊本市営住宅)250戸程度 (その他の市町村営住宅)天草市、水上村、人吉市、錦町、(荒尾市・上天草市は既に募集終了)</p>																																																															
その他		ヶ所	<p>【応急危険度判定】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">市町村名</th> <th rowspan="2">実施日</th> <th colspan="3">判定件数</th> <th colspan="3">判定士数</th> </tr> <tr> <th>調査済</th> <th>要注意</th> <th>危険</th> <th>県外</th> <th>県内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">熊本市</td> <td>24日</td> <td>5,141</td> <td>2,641</td> <td>1,610</td> <td>890</td> <td>367</td> <td>367</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>10,182</td> <td>5,088</td> <td>3,279</td> <td>1,815</td> <td>882</td> <td>768</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他市町村</td> <td>24日</td> <td>1,735</td> <td>455</td> <td>511</td> <td>769</td> <td>160</td> <td>134</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>7,994</td> <td>1,746</td> <td>2,342</td> <td>3,906</td> <td>843</td> <td>622</td> <td>221</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>24日</td> <td>6,876</td> <td>3,096</td> <td>2,121</td> <td>1,659</td> <td>527</td> <td>501</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>18,176</td> <td>6,834</td> <td>5,621</td> <td>5,721</td> <td>1,725</td> <td>1,390</td> <td>335</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他市町村: 益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町 うち一次調査完了: 益城町、菊陽町(緊急性の高い地区、施設の判定を完了)</p> <p>【被災宅地危険度判定支援本部】 20日に熊本市から支援要請があり、建築課内に被災宅地危険度判定支援本部を設置。</p> <p>【県有施設】 47件(設備破損15件、ガラス破損15件、建物内クラック・天井破損等43件、EV停止4件等)</p>	市町村名	実施日	判定件数			判定士数			調査済	要注意	危険	県外	県内	熊本市	24日	5,141	2,641	1,610	890	367	367	0	累計	10,182	5,088	3,279	1,815	882	768	114	その他市町村	24日	1,735	455	511	769	160	134	26	累計	7,994	1,746	2,342	3,906	843	622	221	計	24日	6,876	3,096	2,121	1,659	527	501	26	累計	18,176	6,834	5,621	5,721	1,725	1,390	335
市町村名	実施日	判定件数				判定士数																																																													
		調査済	要注意	危険	県外	県内																																																													
熊本市	24日	5,141	2,641	1,610	890	367	367	0																																																											
	累計	10,182	5,088	3,279	1,815	882	768	114																																																											
その他市町村	24日	1,735	455	511	769	160	134	26																																																											
	累計	7,994	1,746	2,342	3,906	843	622	221																																																											
計	24日	6,876	3,096	2,121	1,659	527	501	26																																																											
	累計	18,176	6,834	5,621	5,721	1,725	1,390	335																																																											
合計	(11)~(14)		ヶ所																																																																

土 砂 災 害	30ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> ・南阿蘇村立野1箇所(大規模災害) ・南阿蘇村新所1箇所 ・南阿蘇村垂玉1箇所(山口旅館)(17人孤立)、地獄温泉(清風荘)(51人孤立)→ 4/16 17:30自衛隊ヘリにより孤立解消 ・西原村俵山トンネル付近1箇所 ・西原村大切畑ダム付近1箇所 ・菊池市原杉生1箇所(1人孤立)(県道205号原立門〔はるたてかど〕線)→4/18 1:00孤立解消を確認。 ・南阿蘇村河陽(高野台)1箇所 ・南阿蘇村長野(ログハウス山荘 火の鳥)1箇所 ・南阿蘇村河陽(R325号)1箇所 ・宇土市花園台地区1箇所(状況調査中) ・甲佐町坂谷堂ノ原1箇所 ・八代市大島町1箇所 ・阿蘇市車帰 他3箇所 ・西原村河原 秋田 他3箇所 ・熊本市西区池田2丁目 本妙寺1箇所 ・和水町江田1箇所 ・熊本市西区池田2丁目岩ヶ鼻 1箇所 ・熊本市西區城山上代城山2 1箇所 ・甲佐町豊内下豊内1 1箇所 ・阿蘇市上ノ小屋 上の小屋川3 1箇所 ・阿蘇市狩尾 上の小屋川2 1箇所、宇土川 1箇所 ・御船町田代間所 1箇所 ・南阿蘇村中松 中松川1 1箇所、中松川2 1箇所 ・南阿蘇村河陽 渋谷川 1箇所 ・西原村宮山 小牧 1箇所、多々良 1箇所 ・御船町辺田見 中原団地1箇所 ・宇城市神馬町 1箇所
---------	------	--

(参考) 災害協定締結に基づく県建設業協会の支援活動状況 (本部、12支部、建築部会、舗装部会)

期 日	主な活動状況
4月14日(木)	○連絡体制整備(全支部等)、対策本部設置(八代)、パトロール実施(人吉、天草)、交通規制指示(宇城)
4月15日(金)	○路面隆起等補修(熊本、上益城、宇城、芦北)、毛布等支援物資運搬(上益城)、益城中学校雨対策(上益城) ○道路・砂防・急傾斜施設等パトロール実施(宇城、阿蘇、菊池、玉名、鹿本、八代、人吉、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月16日(土)	○給水タンク運搬(熊本)、路面陥没等補修(宇城、舗装)、応急危険度判定士派遣(建築) ○道路・河川・海岸・急傾斜地パトロール(宇城、上益城、荒尾、鹿本、玉名、芦北、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月17日(日)	○給水タンク運搬(熊本)、橋梁取付け段差補修(熊本)、路面応急作業計画作成(熊本)、危険箇所応急復旧(宇城、阿蘇、八代) ○砂防点検(芦北)、安全パトロール(宇城、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月18日(月)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、舗装)、通行規制看板の設置(阿蘇)、熊本新港交通整理(熊本) ○砂防点検(芦北)、道路等パトロール(宇城、八代、天草、舗装)
4月19日(火)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(熊本、上益城、阿蘇、舗装)、人命救助活動(阿蘇) ○道路等パトロール(宇城、玉名、八代、天草)、バリアード設置(熊本)、支援物資調達(人吉)
4月20日(水)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、舗装)、応急危険度判定作業(建築) ○道路等パトロール(宇城、玉名、八代、芦北)、支援物資運搬(人吉)
4月21日(木)	○給水タンク運搬(熊本)、土嚢製作(熊本)、道路等パトロール(宇城、玉名、阿蘇、宇城、八代、天草)、河川シート貼り(上益城) ○応急危険度判定作業(建築)、応急工事等の現場調査(上益城)、救援物資集積場コンパネ設置(建築)
4月22日(金)	○道路補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装)、道路等パトロール(熊本、宇城、玉名、天草)、応急危険度判定作業(建築) ○道路啓開作業(本部)、応急工事等の現地調査(熊本、阿蘇)、支援物資運搬(人吉)
4月23日(土)	○道路補修(熊本、菊池、阿蘇、舗装)、道路等パトロール(上益城)、フォークリフト道路用コンパネ配分(建築)、応急危険度判定作業(建築) ○道路啓開(本部)、落石・地すべり等対応、河川シート貼り(上益城)、下水道補修、土嚢製作(熊本)、倒壊物撤去(熊本、宇城)
4月24日(日)	○道路補修・崩土除去(熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇)、道路等パトロール(八代、天草、舗装) ○灯光器等の資材調達(本部)、応急危険度判定作業(建築)

()内は活動支部名等

被害状況報告（第15報）

平成28年4月25日：14時現在
教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 41校が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓洋、

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

① 被災校

・ 盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 27市町村が被災

① 被災市町村数・学校数 27市町村 317校（報告分）

・ 熊本市148校、八代市23校、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市14校、菊池市5校、宇土市9校、上天草市10校、宇城市14校、阿蘇市7校、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町10校、菊陽町7校、小国町2校、産山村2校、高森町2校、御船町7校、嘉島町4校、益城町7校、甲佐町5校、山都町6校、氷川町2校、芦北町6校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

報道資料

県内各公立学校の休校情報(4月26日(火)～4月28日(木)分)

※熊本市立の学校は含まれません。

(平成28年4月25日9時00分現在)

区分	設置者	学校数	4月26日(火)	4月27日(水)	4月28日(木)
幼稚園	市町村立 (熊本市除く)	21	11	5	5
小学校	市町村立 (熊本市除く)	269	80	35	35
中学校	県立	3	2	2	1
	市町村立 (熊本市除く)	119	34	11	11
	小計	122	36	13	12
高等学校 (全日制)	県立	57	24	18	17
特別支援学校	県立	17	11	11	11
	八代市立	1	1	0	0
	小計	18	12	11	11
高等学校 (定時制)	県立	9	3	2	2
合 計		496	166	84	82

※ 学校数には分校を含みます。

なお、市町村立の小・中学校の学校数は、報告日現在で児童生徒が在籍している校数(分校を含む。)です。

数字は、現時点で休校の確認ができています。

各学校の休校状況については、県教育委員会ホームページに掲載します。

私立学校の休校状況については、「くまもと私学情報サイト」(休校情報)のホームページをご覧ください。

問い合わせ先

教育政策課 吉野 333-2673(内線6619)

H28. 4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

4月25日 10:00現在

番号	建制 番号	学校名	開設状況 (○充足、×なし等、△不足)							その他(数等)
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布		
1	高1	済々黌	体育館、グラウンド、柔道場	50人	○	○	○	○	○	24日(日)朝 仮設トイレ1台設置。 上水道が不給のため、既設トイレはボランティアの協力で運営。
2	高4	第二	グラウンド	60人	○	○	○	○	○	
3	高5	熊本西	体育館、グラウンド	24日夜 55人 25日朝 9人	○	○	○	○	○	
4	高6	熊本北	体育館、グラウンド	24日夜 120人 25日朝 60人	○	○	○	○	○	
5	高7	東 稜	セミナーハウス、1年10教室	176人	○	○	○	○	○	福岡市医療チームが東稜高校を拠点に活動。
6	高8	湧心館	第二体育館	40人	○	○	○	○	○	
7	高19	御 船	セミナーハウス	37人	○	○	○	○	○	
8	高23	八 代	第一・第二体育館 武道場(剣道・柔道)	24日夜 167人 25日朝 61人	○	○	○	○	○	
9	高25	八代東	体育館	7時 7人 10時 0人	○	○	○	○	○	25日6:30に閉鎖。
10	高34	熊本商	武道場、セミナーハウス、グラウンド	25人	○	○	○	○	○	
11	高37	熊本工	第二体育館	150人	○	○	○	○	○	
12	高40	八代工	柔道場	24日夜 30人 25日朝 5人	○	○	○	○	○	
13	高43	熊本農	体育館、武道場、トレーニングルーム、グラウンド	24日夜 60人 25日朝 30人	○	○	○	○	○	自衛隊から食糧配給。
14	特4	熊本支援	体育館、グラウンド	8人	○	○	○	○	○	
15	特5	熊本かがやきの森支援	体育館、会議室	120人	○	○	○	○	○	上水道の供給が始まっているが不安定。
16	特10	大津支援	体育館、高等部A棟	5人	○	○	○	○	○	

※避難所等のうち、熊本高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、宇土高校、水俣高校、ひのくに高等支援学校は閉鎖

2016年4月25日12時現在
西部ガス(株)

都市ガス復旧作業状況のご報告 (第12報)

1. 復旧の体制

	4/21(木) (実績)	4/22(金) (実績)	4/23(土) (実績)	4/24(日) (実績)	4/25(月) (予定)
西部ガス復旧隊	1,835	1,892	1,959	1,965	1,965
日本ガス協会 復旧応援隊*	1,720	1,964	2,518	2,639	2,676
合計	3,555	3,856	4,477	4,604	4,641

2. 復旧の状況

(1) 中圧の復旧状況

中圧ラインの先行復旧を受け、中圧を供給するお客さまを先行して復旧。お客さま都合により供給再開日を調整中の施設を除き、4月20日をもって全施設復旧済み。

4月16日	済生会熊本病院、熊本大学医学部附属病院
17日	熊本赤十字病院、国立病院機構熊本医療センター、など6施設
18日	熊本県庁舎、熊本市庁舎、熊本市総合体育館、など24施設
19日	熊本地方合同庁舎、熊本県立総合体育館、など9施設
20日	K社、M社
21日	H社、Kホテル(供給再開日調整分)
22日	J社、K社(供給再開日調整分)

(2) 低圧の復旧状況(4月25日12時現在) ※エリアごと詳細は(別紙)参照

■ 供給停止件数	: 100,884戸	注1)
■ 復旧対象件数	: 100,884戸	注2)
■ 復旧済件数(累計)	: 35,706戸	注3)
■ 復旧率	: 35.4%	

注1: 当初発表の約105,000戸から、約4,100戸の空き家等を除いたものです。

注2: 今後、面的に家屋倒壊等が確認された場合は、当該地区を復旧対象から除外します。そのため、復旧対象戸数は減少する可能性があります。

注3: ①開栓済みの場合、②お客さまご不在の場合(※)、③お客さまのご都合で開栓されない場合の合計です。

※開栓可能であることをチラシで周知して24時間体制で開栓要望を受け付けいたします。

(3) 供給再開までのお客さま支援策

① 移動式ガス発生設備の設置状況

■公共性が高く社会的優先度の高いお客さま
(医療関係、学校(防災拠点)、特別養護老人ホーム)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	3件
設置中	25件
設置不要	32件
合計	60件

・当初設置を希望されたお客さまへの設置は、4月23日をもって完了。

■生活支援施設
(宿泊施設、公衆浴場等)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	0件
設置中	1件
合計	1件

※参考情報

ガス供給再開(開栓済み)している生活支援施設件数

宿泊施設：12件(中庄：6件)

公衆浴場等：2件(中庄：1件)

《移動式ガス発生設備の手配状況》

到着日	台数(調達先)
発災日~4/19	4台(西部ガス、日本ガス)
4/20	8台(西部ガス)
4/21	11台(広島ガス、四国ガス、山口合同ガス)
4/22	4台(四国ガス)
4/23	73台(東京ガス、大阪ガス、東邦ガス)
4/24	13台(東京ガス、東邦ガス)
4/25	14台(東京ガス)
合計	127台

② カセットコンロの配布状況

- ・カセットコンロ 2 万台、ボンベ 6 万本を準備。
- ・現在の配布状況以下の通り。

		台 数	備 考
お客さまの要望に応じた個別配布		777台	累計実績
自治体等への配布	実績	熊本市	6,000台 4/22 搬入済
		南阿蘇村	1,200台 4/22 搬入済
		益城町	1,200台 4/22 搬入済
		御船町	1,200台 4/22 搬入済
		ボランティア団体	600台 ボランティア、社員にて配布
		大津町	1,200台 4/23 搬入済
		八代市	1,000台 4/23 搬入済
		西原村	100台 4/23 搬入済
		その他自治会	1,000台 4/23 搬入済
		甲佐町	100台 4/24 搬入済
		小国町	50台 4/24 搬入済
		南小国町	100台 4/24 搬入済
		小 計	13,750台
	予定	山鹿市	100台
		多良木町	200台
あさぎり町		100台	
小 計		400台	
合 計		14,927台	

※カセットコンロの運搬、搬入作業は、弊社グループ社員のみならず、自衛隊やボランティア団体の皆さまの協力を頂きながら実施している。

以上

復旧進捗表

凡例 ●:完了
○:実施中

4月25日 12時現在

ブロック	復旧対象件数(千戸)		行政区	復旧状況					ガス設備検査 ・開栓復旧④⑤	復旧完了 見込み※2
	当初※1	現在(残数)		低圧閉栓 ①	中圧 健全確認	中圧復旧	低圧管検査 ②	低圧管修理 ③		
010	3.8千戸	0.0千戸	中央区:琴平2(一部)、萩原町、八王寺町(一部)、平成1~3、南鹿本3(一部)・5(一部) 南区:荒尾1~3、出仲間1~3、薄場1~3、薄場1・2、上ノ郷1・2、刈草1~3、幸田2、島町1~5、十津寺2(一部)・3、田迎1~5、田迎町、近見1~6、近見町、野口1~3、八分字町、日吉1、平田1(一部)・2、平成1~2、鷹渡1・2、流通団地1・2、台志2、鷹町1・2、土河原町 西区:蓮台寺3(一部)	●	●	●	●	●	●	4/25
020	3.0千戸	0.0千戸	中央区:大江北町、岡田町、丸品寺1~4(一部)・5(一部)・6、国府1(一部)・3(一部)、新屋敷1(一部)、菅原町、白山1・2、本荘1(一部)	●	●	●	●	●	●	4/25
030	2.5千戸	0.0千戸	中央区:丸品寺4(一部)・5(一部)、琴平1(一部)・2(一部)、琴竹町(一部)、本荘1(一部)・2~4・5(一部)、本荘町(一部)、南鹿本1・2・3(一部)・4(一部)・5(一部)、本山西町(一部)	●	●	●	●	●	●	4/25
040	3.7千戸	0.0千戸	中央区:琴平1(一部)、琴平本町、十津寺1(一部)、琴竹町(一部)、本荘5(一部)・6、本荘町(一部)、南鹿本4(一部)、迎町1・2、本山西町(一部)、赤生町、世安町、鷹渡町(一部)、通町(一部)、松原町(一部)、南区:十津寺2(一部)	●	●	●	●	●	●	4/25
202	22.3千戸	19.9千戸	中央区の一部 西区の一部 北区の一部	●	●	●	○	○	10.7%	4/30~5/4
203	11.2千戸	8.8千戸	中央区の一部 南区の一部 益城郡嘉島町の一部	●	●	●	●	●	21.4%	5/1~5/3
204	16.6千戸	7.5千戸	中央区の一部 東区の一部	●	●	●	●	●	54.9%	5/4~5/8
205	12.6千戸	10.0千戸	中央区の一部 北区の一部 合志市の一部 菊池郡菊陽町の一部	●	●	●	○	○	20.6%	5/2~5/4
206	19.2千戸	14.8千戸	中央区の一部 東区の一部 菊池郡菊陽町の一部 益城郡益城町のの一部	●	●	●	○	○	71%	5/2~5/4
207	5.8千戸	4.0千戸	北区の一部 合志市の一部 菊池郡菊陽町の一部	●	●	●	○	○	90%	4/30~5/4
	100.9千戸	65.2千戸		4/19完了	4/18完了	4/20完了 53施設	4/23完了	82%	35.4%	

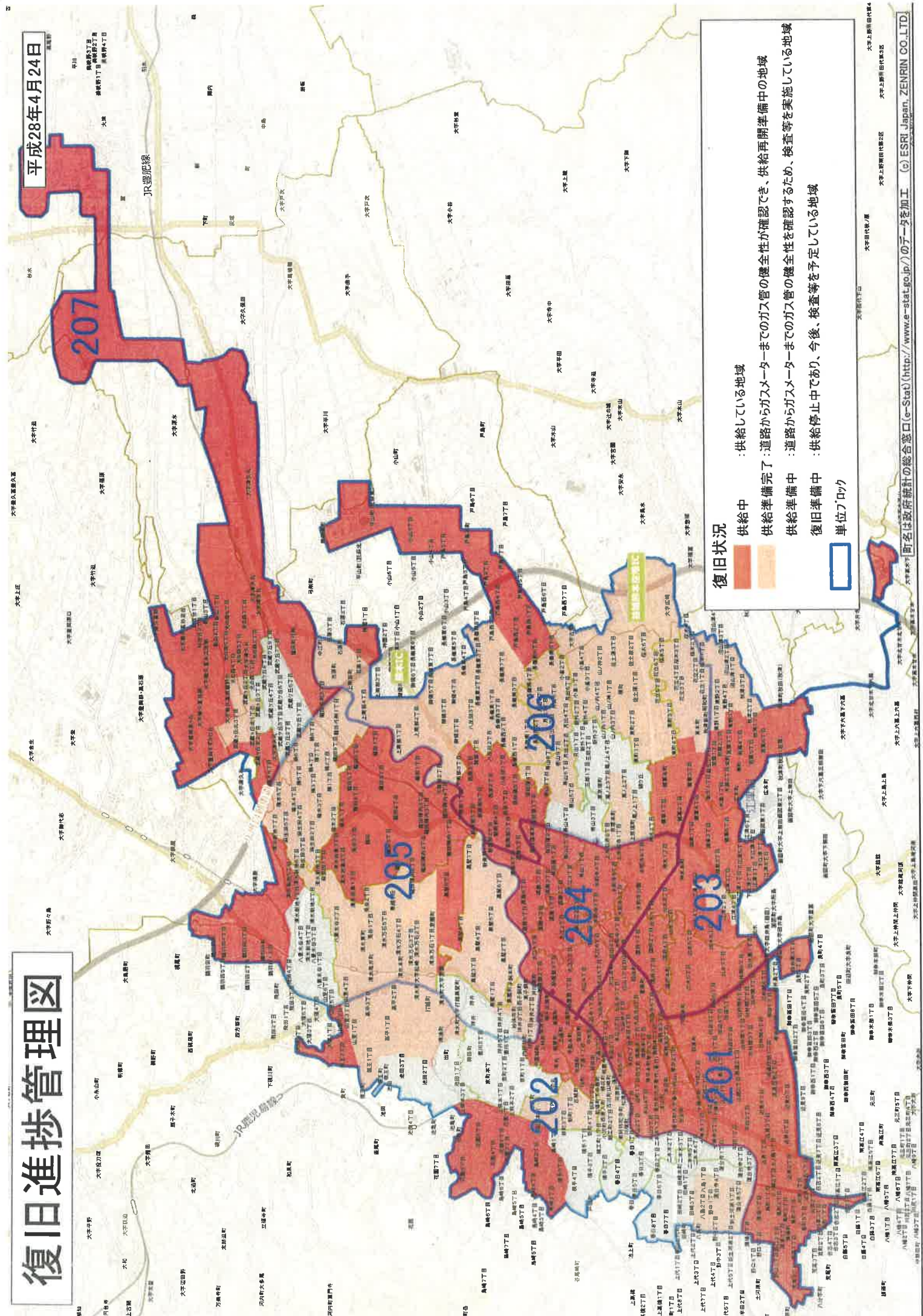
※②③は、4月24日18時時点の情報です。

※1 当初発表の約105,000戸から約4,100戸の空き家等を除いたものです。

※2 復旧完了見込みは、現時点での調査から想定したものであり、現場状況により変更となる可能性があります。特に、ガス管への水の流入がある場合は、復旧に時間を要するため、復旧完了が遅れる可能性があります。

復旧進捗管理図

平成28年4月24日



復旧状況

- 供給中
- 供給準備完了：道路からガスメーターまでのガスの健全性が確認でき、供給再開準備中の地域
- 供給準備中：道路からガスメーターまでのガスの健全性を確認するため、検査等を実施している地域
- 復旧準備中：供給停止中であり、今後、検査等を予定している地域
- 単位ブロック

町名は政府統計の総合窓口(e-Stat)(<http://www.e-stat.go.jp/>)の一覧を加工

© ESRI Japan, ZENRIN CO.,LTD.

被災市町村等への人的支援状況

平成28年4月25日
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、災害対策本部支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市
現在派遣者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
派遣者数累計	12	5	3	3	3	5	5	5	17	3	6	21
	合志市	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町
現在派遣者数	1	1	1	1	1	0	0	0	1	6	2	1
派遣者数累計	5	6	5	5	5	3	3	3	10	35	11	6
	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	氷川町	芦北町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町		計
現在派遣者数	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1		43
派遣者数累計	6	42	6	5	5	3	3	3	3	3		264

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

2. 県外自治体からの職員派遣

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	40	26	21	80	42	125	45	12	87
派遣者数累計	315	258	114	511	136	516	211	76	483
主な派遣元団体	別紙参照	長崎県、 沖縄県	鹿児島県	長崎県、宮 崎県	佐賀県	大分県、全 国知事会	山口県	静岡県、福 島県	福岡県、 関西広域
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	10	31	9	20	13	561			
派遣者数累計	58	155	48	74	50	3,005			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、 関西広域	鹿児島県	宮崎県				

※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

3. 県内市町村からの職員派遣

	南阿蘇村	益城町	甲佐町			計
現在派遣者数	4	6	4			14
派遣者数累計	4	6	4			14
主な派遣元団体	荒尾市、長洲町	多良木町	上天草市			

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

4. 保健師の派遣

所管保健所 市町村名	熊本市	県庁	宇 城			御 船					計	
			宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町		山都町
現在派遣者数	熊本市で対応	1	1	6	5	3	6	3	29	3	3	
派遣者数累計		7	1	39	30	24	28	24	174	21	18	
所管保健所 市町村名	菊 池			阿 蘇								計
	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	6	4	3	4	9	2	0	0	0	12	13	113
派遣者数累計	36	32	6	4	66	10	0	0	4	51	70	645

【総 括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県 職 員 の 派 遣	43	264
県外自治体からの職員派遣	561	3,005
県内市町村からの職員派遣	14	14
保 健 師 の 派 遣	113	645
総 計	731	3,928

熊本県内への職員派遣の状況

九州・山口9県被災地支援対策本部（事務局：大分県）

平成28年4月25日 9：00現在

派遣先	派遣元	本日派遣する人員数（＝現地で用務に従事する実人数）							延べ派遣人数 （人・日）	翌日予定 （実人数）	
		被害状況把握	行政窓口	避難所運営	物資仕分け	被災者ケア	その他	合計			
熊本県	福岡県		5人	3人				8人	43人・日	8人	
	佐賀県			10人			2人	12人	52人・日	12人	
	大分県						3人	3人	31人・日	2人	
	宮崎県						2人	2人	12人・日	2人	
	鹿児島県	2人	3人				1人	6人	45人・日	6人	
	沖縄県							1人	1人・日	1人	
	山口県		5人					5人	5人・日	5人	
	福島県						1人	1人	24人・日	1人	
	関西広域連合						3人	3人	102人・日	3人	
	計			29人			12人	40人	315人・日	40人	
宇土市	長崎県			11人				6人	17人	226人・日	17人
	長崎県内市町村							2人	2人	12人・日	2人
	長崎県 計	人	人	11人	人	人		8人	19人	238人・日	19人
	沖縄県							4人	4人	11人・日	18人
	沖縄県内市町村							3人	3人	9人・日	3人
	沖縄県 計	人	人	人	人	人		7人	7人	20人・日	21人
宇城市	鹿児島県			4人				4人	4人	24人・日	4人
	鹿児島県内市町村		4人	13人				17人	17人	90人・日	19人
	鹿児島県 計	人	4人	17人	人	人	人	21人	21人	114人・日	23人
阿蘇市	長崎県			16人				16人	16人	108人・日	15人
	長崎県内市町村			14人				14人	14人	84人・日	15人
	長崎県 計	人	人	30人	人	人	人	30人	30人	192人・日	30人
	宮崎県			33人	17人			50人	50人	319人・日	50人
	宮崎県内市町村							人	人	人	人
	宮崎県 計	人	人	33人	17人	人	人	50人	50人	319人・日	50人
西原村	佐賀県			42人				42人	42人	136人・日	27人
	佐賀県内市町村							人	人	人	人
	佐賀県 計	人	人	42人		人	人	42人	42人	136人・日	27人
南阿蘇村	大分県			25人			9人	34人	34人	184人・日	34人
	大分県内市町村			10人			5人	15人	15人	89人・日	15人
	大分県 計	人	人	35人	人	人	14人	49人	49人	273人・日	49人
	全国知事会			76人				76人	76人	243人・日	79人
御船町	山口県			28人				28人	28人	178人・日	23人
	山口県内市町村			17人				17人	17人	33人・日	24人
	山口県 計			45人				45人	45人	211人・日	47人
嘉島町	福島県	4人	3人					7人	7人	44人・日	8人
	福島県内市町村							人	人	人	人
	福島県 計	4人	3人	人	人	人	人	7人	7人	44人・日	8人
	静岡県	4人						4人	4人	26人・日	2人
	静岡県内市町村		1人					1人	1人	6人・日	18人
	静岡県 計	4人	1人	人	人	人	人	5人	5人	32人・日	20人
益城町	福岡県			19人				19人	19人	129人・日	20人
	福岡県内市町村			8人				8人	8人	32人・日	8人
	福岡県 計	人	人	27人	人	人	人	27人	27人	161人・日	28人
	関西広域連合			38人		7人	15人	60人	60人	322人・日	59人
大津町	関西広域連合			8人			2人	10人	10人	58人・日	10人
菊池市	長崎県			11人				11人	11人	55人・日	11人
	長崎県内市町村			20人				20人	20人	100人・日	20人
	長崎県 計	人	人	31人	人	人	人	31人	31人	155人・日	31人
菊陽町	福岡県		2人	2人			1人	5人	5人	25人・日	5人
	福岡県内市町村							人	人	人	人
	福岡県 計	人	2人	2人	人	人	1人	5人	5人	25人・日	5人
	関西広域連合			4人				4人	4人	23人・日	4人
甲佐町	鹿児島県		5人	10人			1人	16人	16人	56人・日	16人
	鹿児島県内市町村	2人			2人			4人	4人	18人・日	10人
	鹿児島県 計	2人	5人	10人	2人	人	1人	20人	20人	74人・日	26人
山都町	宮崎県				3人			3人	3人	10人・日	3人
	宮崎県内市町村				10人			10人	10人	40人・日	10人
	宮崎県 計	人	人	人	13人	人	人	13人	13人	50人・日	13人
合計								561人	3,005人・日	589人	

※ 省庁や全国知事会等が調整して派遣する技術職等は含まない。

私立学校被害確認状況

平成28年4月25日 15時00分現在

	学校名	人的被害	物的被害
高等学校	1 尚綱高等学校	生徒1名負傷(ふくらはぎ8針縫うけが)	校舎外壁タイルの破損、理科実験器具・調理器具等の破損
	2 熊本信愛女学院高等学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井の一部破損
	3 熊本中央高等学校	現時点の被害情報なし	OA室パソコンの破損 壁にクラックあり
	4 開新高等学校	現時点の被害情報なし	新校舎旧校舎ともに柱に亀裂、旧校舎の壁面落下、水道管破裂、寮・図書館の破損、窓ガラス破損、照明器具破損
	5 鎮西高等学校	生徒2名負傷(打撲、肩の脱臼)	体育館(天井落下)、校舎の損傷
	6 真和高等学校	生徒1名負傷(左足のけが)	体育館の天井落下、校舎の損傷
	7 九州学院高等学校	現時点の被害情報なし	屋内プール、校舎の破損(中学校舎全面立入禁止、高校2号館立入禁止)
	8 慶誠高等学校	生徒7名負傷	寮、校舎内の外壁にひび割れあり
	9 ルーテル学院高等学校	現時点の被害情報なし	校舎天井の一部破損、歴史的建造物(校舎)の天井煙突が崩落
	10 熊本国府高等学校	現時点の被害情報なし	内壁・外壁・ガラス破損、水道管破裂(すべて男子寮)
	11 熊本学園大学付属高等学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井部分が一部崩落
	12 熊本マリスト学園高等学校	現時点の被害情報なし	寮・校舎ガラス及び校舎屋根の破損
	13 東海大学付属熊本星翔高等学校	現時点の被害情報なし	体育館のステージの壁が破損、校舎内壁面一部崩落
	14 文徳高等学校	現時点の被害情報なし	校舎壁面崩落
	15 八代白百合学園高等学校	生徒1名負傷	現時点の被害情報なし
	16 秀岳館高等学校	現時点の被害情報なし	武道場の天井の一部破損、水道管破裂
	17 有明高等学校	現時点の被害情報なし	現時点の被害情報なし
	18 玉名女子高等学校	現時点の被害情報なし	体育館・教室の外壁崩落及び破損、貯水タンク破損
	19 菊池女子高等学校	現時点の被害情報なし	学校敷地の囲い堀の一部倒壊、校舎の窓枠及び窓ガラス破損
	20 専修大学玉名高等学校	現時点の被害情報なし	現時点の被害情報なし
	21 城北高等学校	現時点の被害情報なし	武道館棟2階天井の一部崩落(2箇所)、第2体育館ガラス破損、全館のタイル崩壊
	22 勇志国際高等学校 ※(通信制)	現時点の被害情報なし	現時点の被害情報なし

中学校	1 尚綱中学校	現時点の被害情報なし	校舎外壁タイルの破損、理科実験器具・調理器具等の破損
	2 熊本信愛女学院中学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井の一部破損
	3 真和中学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井落下、校舎の損傷
	4 九州学院中学校	現時点の被害情報なし	屋内プール、校舎の破損(中学校舎全面立入禁止、高校2号館立入禁止)
	5 ルーテル学院中学校	現時点の被害情報なし	校舎天井の一部破損、歴史的建造物(校舎)の天井煙突が崩落
	6 熊本マリスト学園中学校	現時点の被害情報なし	寮・校舎ガラス及び校舎屋根の破損
	7 文徳中学校	現時点の被害情報なし	校舎の壁面崩落
	8 鎮西中学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井落下、校舎の損傷
	9 熊本学園大学付属中学校	現時点の被害情報なし	体育館の天井部分が一部崩落

	所在地名	幼稚園名	被害状況	備考
1	熊本市 (30園)	熊本信愛女学院幼稚園	壁のヒビ、ガラス破損等	
2		坪井幼稚園	壁落下	
3		熊本学園大学付属敬愛幼稚園	不明	
4		ときわ幼稚園	外壁のはがれ、天井一部落下	
5		九州音楽幼稚園	空調機の枠ずれ	
6		九州音楽京塚幼稚園	天井及び壁面ボード落下等	
7		画図幼稚園	不明	
8		白山幼稚園	不明	
9		出水幼稚園	不明	
10		マリア幼稚園	堀崩壊、地割れ等	
11		ルンビニー幼稚園	壁にヒビ	
12		暁幼稚園	不明	
13		ちぐさ幼稚園	不明	
14		武蔵ヶ丘幼稚園	不明	
15		亀の子幼稚園	不明	
16		さくら幼稚園	壁ヒビ、天井破損等	
17		第2さくら体育幼稚園	天井落下、壁崩壊、倒壊の恐れあり	
18		熊本聖母愛児幼稚園	外周ブロック倒壊、庭園地割れ	
19		立田幼稚園	壁ゆがみ等	
20		ゆたか幼稚園	窓破損、水道漏れ	
21		力合幼稚園	壁にヒビ	
22		帯山幼稚園	壁にヒビ	
23		わかくさ幼稚園	不明	
24		王栄幼稚園	塀倒壊、瓦落下	
25		熊本音楽幼稚園	不明	
26		花陵幼稚園	塀破損	
27		植木中央幼稚園	不明	
28		大窪幼稚園	不明	
29		高平幼稚園	壁、廊下に亀裂	
30		YMCA水前寺幼稚園	天井パネル落下	
31	八代市 (4園)	八代白百合学園幼稚園	特になし	
32		八千把幼稚園	特になし	
33		松寿幼稚園	特になし	
34		聖愛幼稚園	瓦破損	
35	人吉市 (3園)	人吉幼稚園	特になし	
36		青井幼稚園	特になし	
37		人吉中央幼稚園	特になし	
38	荒尾市 (6園)	府本幼稚園	特になし	
39		第二四ツ山幼稚園	特になし	
40		荒尾四ツ山幼稚園	特になし	
41		あけぼの幼稚園	特になし	
42		小鳩幼稚園	特になし	
43		荒尾第一幼稚園	特になし	
44	水俣市 (3園)	水俣ふたば幼稚園	特になし	
45		水俣幼稚園	特になし	
46		明光幼稚園	特になし	

熊本県内私立幼稚園被害状況一覧

H28.4.25 15:00現在

	所在地名	幼稚園名	被害状況	備考
47	玉名市 (4園)	おおくらの森こども園	特になし	
48		おおとりの丘認定こども園	外壁にヒビ、貯水タンク水漏れ	
49		横島幼稚園	特になし	
50		たまきな幼稚園	瓦破損	
51	天草市 (3園)	苓陽幼稚園	特になし	
52		愛隣幼稚園	特になし	
53		本渡カトリック聖心幼稚園	特になし	
54	山鹿市 (1園)	霊泉幼稚園	雨樋破損	
55	菊池市 (2園)	菊池幼稚園	特になし	
56		双羽幼稚園	特になし	
57	合志市 (3園)	リズム幼稚園	2階床にヒビ、天井変形	
58		杉並台幼稚園	壁破損、天井落下の恐れ	
59		六華幼稚園	壁ヒビ	
60	宇城市 (1園)	松橋幼稚園	亀裂、ヒビ等	
61	阿蘇市 (2園)	阿蘇中央幼稚園	外周ブロック塀損壊	
62		あそひかり幼稚園	壁に亀裂、テーブル破損	
63	下益城郡 (1園)	砥用音楽幼稚園	壁破損、玄関の外注ヒビ	
64	玉名郡 (4園)	長洲幼稚園	特になし	
65		南関ひまわり幼稚園	特になし	
66		ひまわり幼稚園	特になし	
67		菊水ひまわり幼稚園	特になし	
68	菊池郡 (3園)	大津音楽幼稚園	壁破損、天井落下の恐れ、雨漏り	
69		美鈴幼稚園	壁破損、放送設備落下、窓破損	
70	阿蘇郡 (2園)	白川幼稚園	窓破損、壁ヒビ	
71		高森幼稚園	壁亀裂、天井ヒビ	
72		小国幼稚園	壁ヒビ、雨樋破損	
73	上益城郡 (1園)	滝尾幼稚園	天井落下、壁崩壊、倒壊の恐れあり	
74	八代郡 (3園)	ひかわ幼稚園	不明	
75		竜北さくら幼稚園	不明	
76		竜北東光幼稚園	特になし	
77	球磨郡 (3園)	中球磨幼稚園	特になし	
78		あおぞら幼稚園	特になし	
79		錦こども園	特になし	

※ 下線部分が今回追加箇所

1. 被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- | | | |
|------------|--------------|----------------------------|
| ・児童養護施設 | 3 | 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ |
| ・救護施設 | 2 | 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下 |
| ・民間シェルター | 1 | 壁はがれ、玄関ドア破損 等 |
| ・高齢者関係施設 | <u>4 4 4</u> | 水、ガラス割れ、外壁ひび 等 |
| ・障がい者関係施設 | <u>1 5 3</u> | 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等 |
| ・精神科病院 | 6 | 水道管破裂、アスファルト液状化等 |
| ・病院等 | 2 5 3 | 壁はがれ等 |
| ・保育所等 | <u>3 7 2</u> | 外壁ひび、ガラス割れ等 |
| ・その他(県有施設) | 2 | 動物管理センター、福祉総合相談所 |

2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)

3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船、菊池保健所に医療政策課職員を1名(計3名)配置し、保健所の救護活動を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班36班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])

4. 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施(1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本])
- 38都府県から68班派遣

5. 救護の状況

- ・4月18日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を招集
- ・4月19日、全国知事会、厚労省に対して救護班35班の派遣、支援を依頼
- ・4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣

地区	避難所数(救護所)	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	251ヶ所	36,365人	18班	8班
【阿蘇】	52ヶ所(6ヶ所)	5,431人	1.8班	21班
【上益城】	6.6ヶ所(6ヶ所)	10,344人	1.9班	3班
【菊池】	4.7ヶ所(2ヶ所)	2,117人	6班	2班
【宇城】	3.8ヶ所(2ヶ所)	4,741人	6班	0班
計	454ヶ所(16ヶ所)	58,998人	67班 外県庁1班	34班 外2班予定

6. DPATの要請

- ・活動中のDPAT22チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者(6病院計566名)の他病院等への搬送等を支援
 - ・現在は活動拠点本部を2箇所に拡充し、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援。1日25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
- ※DPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) : 災害派遣精神医療チーム

7. “すまい”支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

8. 仮設住宅への対応

○民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、本日から不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報提供している。

明日(4月26日(火))市町村担当職員向けの説明会を実施し、4月28日(木)から申込書等の配付を開始予定。

○応急仮設住宅については、市町村からの要望に応じて建設用地の選定を進めるとともに、仕様等の検討を進めている。特に、西原村及び嘉島町については、有望な建設用地があり、現地の状況確認を行った。

○全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。

また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県及び長崎県。

9. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

10. ボランティアの活動状況

- 厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との連携を開始

○益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化

→開設済10市町村

(宇土市、菊池市、合志市、宇城市、南阿蘇村、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町)

○県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載

○今週末熊本入りする県外からのボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、2大学から120人分の宿泊スペースを確保していただいた。(GWに向けて取組みを拡大予定)

1 1. 高齢者や障害者等への宿泊施設の提供(4/25 14:00 時点)

○高齢者や障害をお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で24組55人に対して提供)

1 2. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策

○医療機関等(介護サービス事業所等を含む。)の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する(県内全市町村が実施)。

1 3. 感染症対策

○避難所での感染症予防について啓発(ポスターの活用等)

○消毒用品等の調達

(塩素系消毒: 2,400本、アルコール消毒液12,000本)

1 4. 被災後の子ども相談

○県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。

○中央児相は、6班体制で避難所回りを実施。

1 5. 義援金(4月25日(月)12時現在) 1,370,887,766円

お知らせ

1. 避難所支援システム（iPad システム）について

これまで国・県・市町村が個別に対応していた各避難所への救援物資のニーズ把握を一元化します。

具体的には、ソフトバンクと日本IBMの御協力により、iPad とクラウドでの情報管理システムを活用し、避難所のニーズを丁寧に把握して、迅速にお届けするためのシステムを導入します。

本日から1000台用意したiPadのうち必要台数を各避難所に配達し始め、早ければ今週水曜（4月27日）にも試行的に運用を開始します。

2. NPOとの連携について

地元のNPOを主体とした支援チームが、市町村が把握していないような小規模な事実上の避難所等についてSNS等による情報収集を行い、支援活動を行っています。今後は、新たな避難所支援システムと合わせて、漏れがないように県、市町村、NPOと一体となって避難所の支援を行います。

【本件問い合わせ先】

政府現地対策本部

企画官 児玉

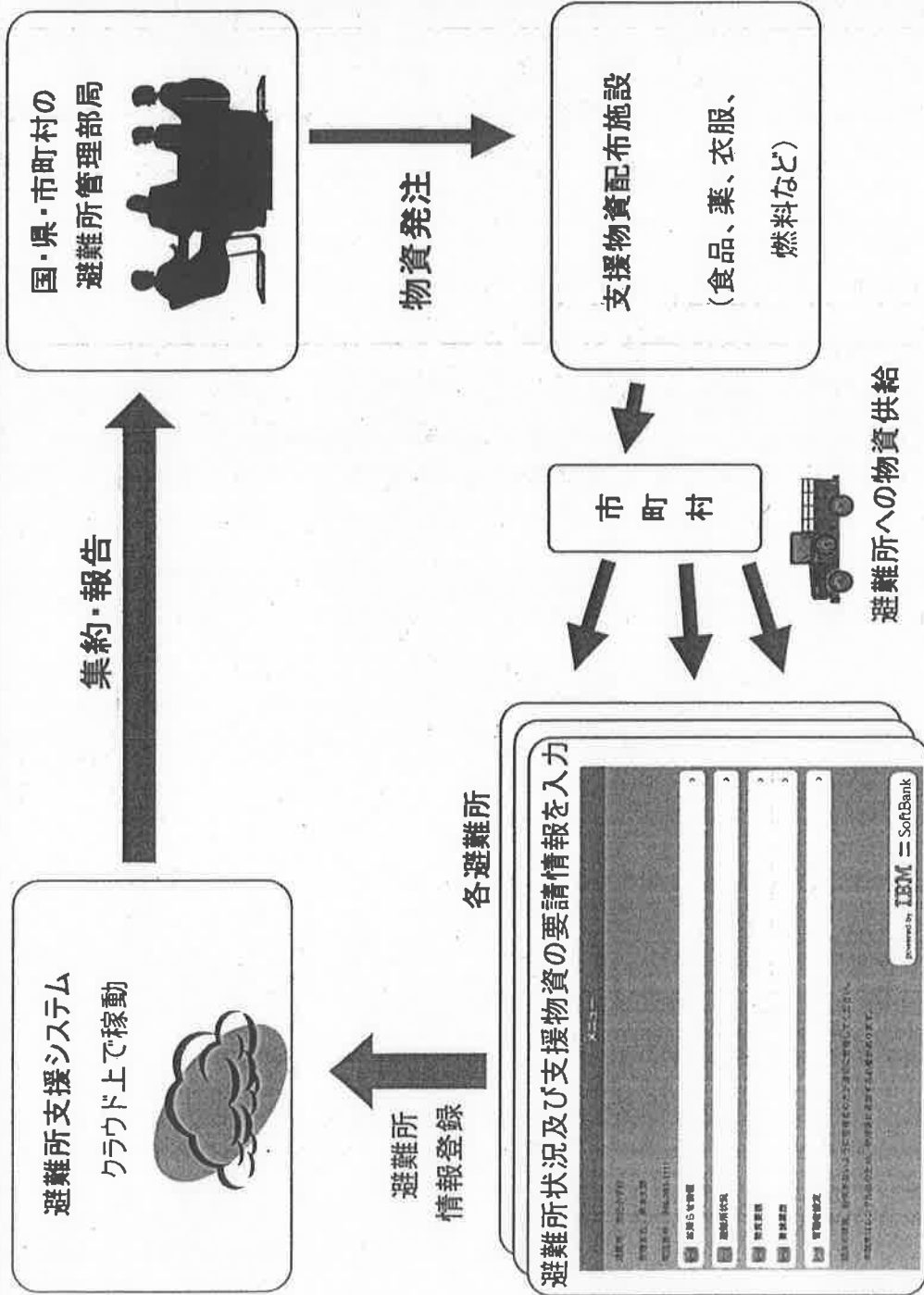
090-7809-4598

課長補佐 山脇

080-1337-0474

避難所支援システム (iPad システム) の概要

各避難所 (※) が、タブレット端末 (iPad) を活用して支援物資の要請情報を申請し、各避難所のニーズにあった適切な物資供給を実現します。
 ※当面は各市町村役場等が一括で入力する場合があります。



メリット

- ・従来、電話とFAXでやりとりしていた情報の伝達にクラウドシステムを導入することにより、情報の集約が容易になります。
- ・クラウドシステムなので、国、県、市町村との間で情報共有が容易になります。
- ・避難所のニーズを丁寧に把握し、迅速に届けることが可能となります。